

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第1号 (2007・03)

事務局川西地区自主防災会

1. 「かがわ自主ぼう連絡協議会」発足にあたって県防災局長からのメッセージ



災害に遭ったとき一番に頼りになるもの、それは家族であり、隣近所の人たちではないでしょうか。

阪神淡路大震災では、ガレキの下から助け出された3万5千人のうちの8割が、近所の人たちの手によるものであったことが知られています。

地域の安全と、住民が協力して守る「共助」が進むためには、自主防災組織が結成され、活動が強められていくことが大切ですが、県内での取組みは十分でない状況にあります。

このような中、自主防災の活動に熱心に取り組んでおられる方々が、顔をあわせて連携を深め、情報を交換し、助け合って活動を続けるための協議会が発足されたことは、本当に有意義で、心強いものと考えています。

今後、この協議会の活動を通じて県内に共助の輪が広がり、災害に強く、一人の犠牲者も出さないような地域づくりが進みますよう、皆様方の御活躍を心からお祈りいたします。

香川県防災局長 細松英正

2. 協議会の発足に当たって

県内の自主防災会、地域コミュニティ、連合自治会等において、防災活動を積極的に取り組んでいる団体（個人を含め）が、近い将来発生する東南海・南海地震に備えて、より連携を深め、共に研鑽し、助け合って、防災・減災の輪を広げていきましょう。

未組織な地域への刺激の一助となればと思い、誰かれに言われることなく、自主的に立ち上げることにしました。当面は、お互いに『情報発信』『セミナー・シンポジウムへの共同参画』および『合同勉強会』などを通じて、より親密なコミュニケーションの確立を図り、近いうちには、参加団体と行政を巻き込んだかたちでの、広域情報伝達訓練も実施できればと願っています。

なお、設立にあたっての初部会は、3月7日に行いました。今後新たに参画される方歓迎します。気楽に共に心地よい汗をかきましょう。



3月25日【日】能登半島地震、被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

どうか一日でも早く、みなさん、笑顔が戻りますように……

2. 第18回^{みくら}御蔵学校に参加して【3月10日】

「阪神・淡路大震災から12年、復興まちづくりは、

今自分たちにできること」

震災鎮魂碑



花咲く御蔵古民家移築集会所前



元まち協会長田中保三さん



神戸市長田区御蔵通りの『まち・コミュニケーション』主催で、復興まちづくりを振り返り、まちづくりの必要性、重要性、継続性など、まちづくり人が目標の理解に沿ったセミナーに参加しました。

建物、道路、公園、町並みなどハード主体の復興まちづくりは、整地した空き地が目につくものの、収束に向かっていようでありました。

しかし地域課題は日常にあり、阪神・淡路大震災の被災地での先駆的な復興まちづくりに取組んできた長田区のまちづくり協議会が「にぎわい回復の取り組み」などソフトの重要案件を残して、2006年12月に解散していました。

大矢根専修大学社会学教授の『過去を振り返り未来に繋ぐ復興まちづくりとその展望』講演、田中元まちづくり協議会会長の『御蔵のまちづくり、まち協解散への経緯とその葛藤』、神戸のまちづくりパネル・ディスカッションなどが実施され、生きた情報が赤裸々に語られていました。

神戸真野地区において、40年にわたるまちづくりの中でつくられたコミュニティは、防災のための組織では無かったが、地域が互に助け合う自助の心を持ったコミュニティこそ『災害にも強かった』ということが行政や専門家も一致して認めているところがあります。「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を住民も自治会をはじめとする諸団体も普段から培っておくことが大切。祭りなどのイベント、コミュニティ活動、子育てなど何でも『まちづくり』として日常的な人と人を繋ぐ地域活動を継続的に続けていくことが大切とのことでした。

尚、元まち協会長田中保三さんの“ことば”を紹介したい。

- ・ 震災によって人生観が変わった。
- ・ 苦勞は生きている証である。
- ・ 昔は貧しいけれど『ゆとり』と『暖かさ』があった。
- ・ 人生にここに顔で、命がけて生きていきたい。

お知らせ

この会報は、月1回のペースで発行予定ですが、当面500~1,000字程度で『わがまち又はわが自主防』の紹介コーナーを設けますので、ご協力をおねがいします。

次の順序により掲載していきますので、原稿資料など提供をお願いします。

月	担当地域・コミュニティ	月	担当地域・コミュニティ
3	県防災局長メッセージ	10	丸亀・飯山北
4	丸亀・かわにし	11	綾川町【連合自治会】
5	高松・太田南	12	丸亀・郡家
6	丸亀・土器	1	県防災局ご挨拶
7	高松・木太	2	三豊市【自治会連合会】
8	丸亀・飯山南	3	丸亀・城乾
9	三木町【連合自治会】		

* 誠に申し訳ございません。順序不同で作成しました。

事務局連絡先：川西コミュニティセンター 〒763-0092 丸亀市川西町南428

TEL 0877-28-5519